

## 平成28年度事業報告

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

### I. 事業活動

1. 「生体情報のモニタリング」をテーマとする以下各氏の研究に対し褒賞・助成を行った。  
(所属・肩書は授賞・助成当時/敬称略)

#### 中山賞大賞：応募者なし

#### 中山賞奨励賞：1名 100万円

広津 崇亮(ひろつ たかあき)／九州大学大学院理学研究院生物科学部門 助教  
「生物の驚異的な能力を利用したモニタリング技術—線虫嗅覚によるがん検査」

#### 研究助成：5名 \*五十音順

内野 裕一(うちの ゆういち)／慶應義塾大学医学部眼科学教室 専任講師 (80万円)  
「涙液中ガレクチン3濃度のモニタリングを利用したドライアイ重症度を判別する新規検査法の確立」

木村 友則(きむら ともり)／大阪大学医学部大学院医学系研究科 特任助教 (80万円)  
「キラル体の測定による包括的生活習慣病の包括的リスク管理」

佐藤 洋輔(さとう ようすけ)／新潟労災病院脳神経外科 部長 (70万円)  
「マルチスケールエントロピー法を用いた脳波動的解析によるてんかん発作発生メカニズムの解明」

古澤 宏幸(ふるさわ ひろゆき)／山形大学大学院理工学研究科 准教授 (80万円)  
「生体情報関連分子の唾液モニタリング・チップの開発」

牧野 浩史(まきの ひろし)／カリフォルニア大学サンディエゴ校生物学部 アシスタントプロジェクトサイエンティスト \*2016年10月より、南洋理工大学(シンガポール)医学部 テニュアトラック助教授(PI) (90万円)  
「学習や睡眠時における大脳皮質神経回路の構造・機能的変化の記録」  
\*本人の都合により辞退

#### 国際交流助成(海外渡航)：3名 \*五十音順

加藤 賢(かとう けん)／千葉大学大学院医学研究院循環器内科学 医員 (50万円)  
「多施設大規模レジストリーを用いたたこつぼ心筋症の病態解明」  
渡航先： スイス・チューリッヒ, University Hospital Zurich (H28.11.1~H30.10.31)  
\*本人の都合により辞退

田丸 俊輔(たまる しゅんすけ)／埼玉医科大学産科婦人科 助教 (50万円)  
「胚組織によるシグナル伝達が子宮内膜における細胞老化・幹細胞分化の制御に果たす役割の検討」  
渡航先： 英国・コベントリー, Warwick Medical School, University of Warwick (H28.10.1~H30.9.30)

福永 久典(ふくなが ひさのり)／東北大学病院加齢核医学科/東北大学加齢医学研究所機能画像医学研究分野 医員 (50万円)  
「Low Dose Radiation Induced Risk and Bystander Signaling in Stem Cells」  
渡航先： 英国(北アイルランド)・ベルファスト, Centre for Cancer Research and Cell Biology, Queen's University Belfast (H28.9.14~H31.8.31)

**国際交流助成（海外研究者受け入れ）：1名**

栗田 雄一（くりた ゆういち）／広島大学大学院工学研究院 准教授（50万円）

「ロボットなどの先端工学を利用したリハビリ・スポーツ・身体運動における生体情報モニタリング」

招聘者： Minoru Shinohara, Associate Professor, Georgia Institute of Technology, Atlanta, U.S.A.  
(H28.12.9～H28.12.20)

2. 中山賞・研究助成等贈呈式

平成28年9月22日に、中山賞大賞・奨励賞・研究助成対象者、理事、選考委員が出席し、如水会館にて贈呈式及び食事会を開催した。

3. 創立25周年記念シンポジウム・式典・祝賀会

平成28年10月29日、学士会館にて、創立25周年記念シンポジウム・式典及び祝賀会を開催した。

## 附属明細書

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。